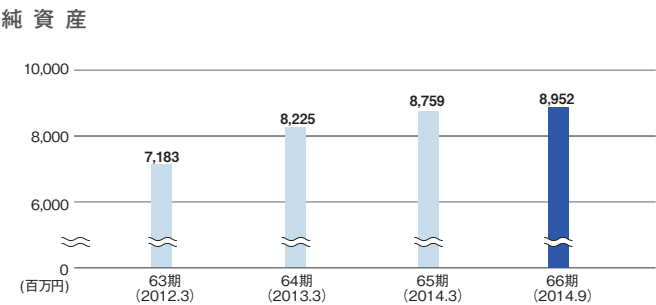
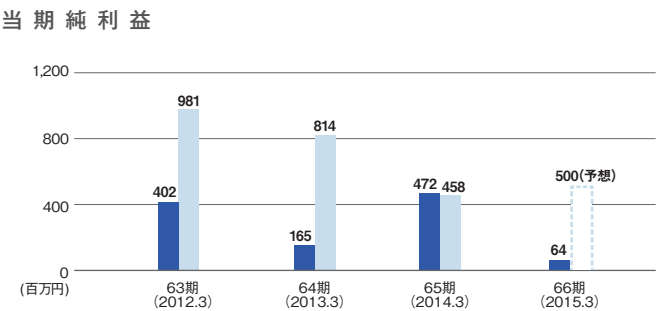
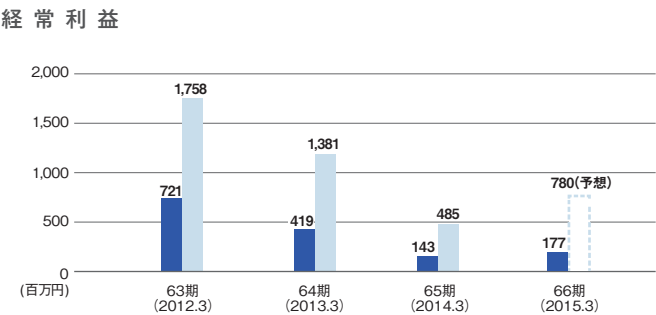
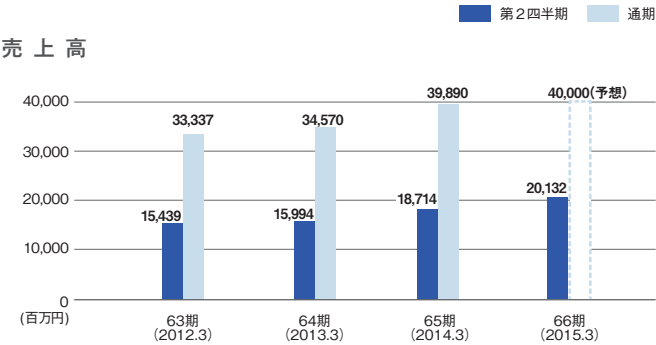
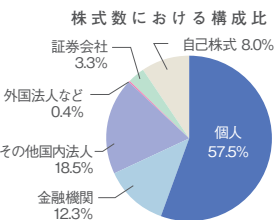




(備考) 記載した数値は、記載未満の桁数を切捨てにより表示しています。

株式の状況 (2014年9月30日現在)

発行可能株式総数 普通株式 8,800,000 株
発行済株式総数 普通株式 2,552,946 株
(自己株式 204,583 株を含む)
単元株式数 100 株
株主数 2,608 名



大株主	株主名	持株数	持株比率
	三栄コーポレーション取引先持株会	114千株	4.87%
	(株)三菱東京UFJ銀行	114	4.86
	東銀リース(株)	111	4.75
	SMBCフレンド証券(株)	75	3.20
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	70	2.99
	水谷 裕之	66	2.82
	(株)三井住友銀行	63	2.68
	三栄グループ従業員持株会	55	2.35
	綜通(株)	49	2.11
	(株)ユニマットライフ	47	2.00

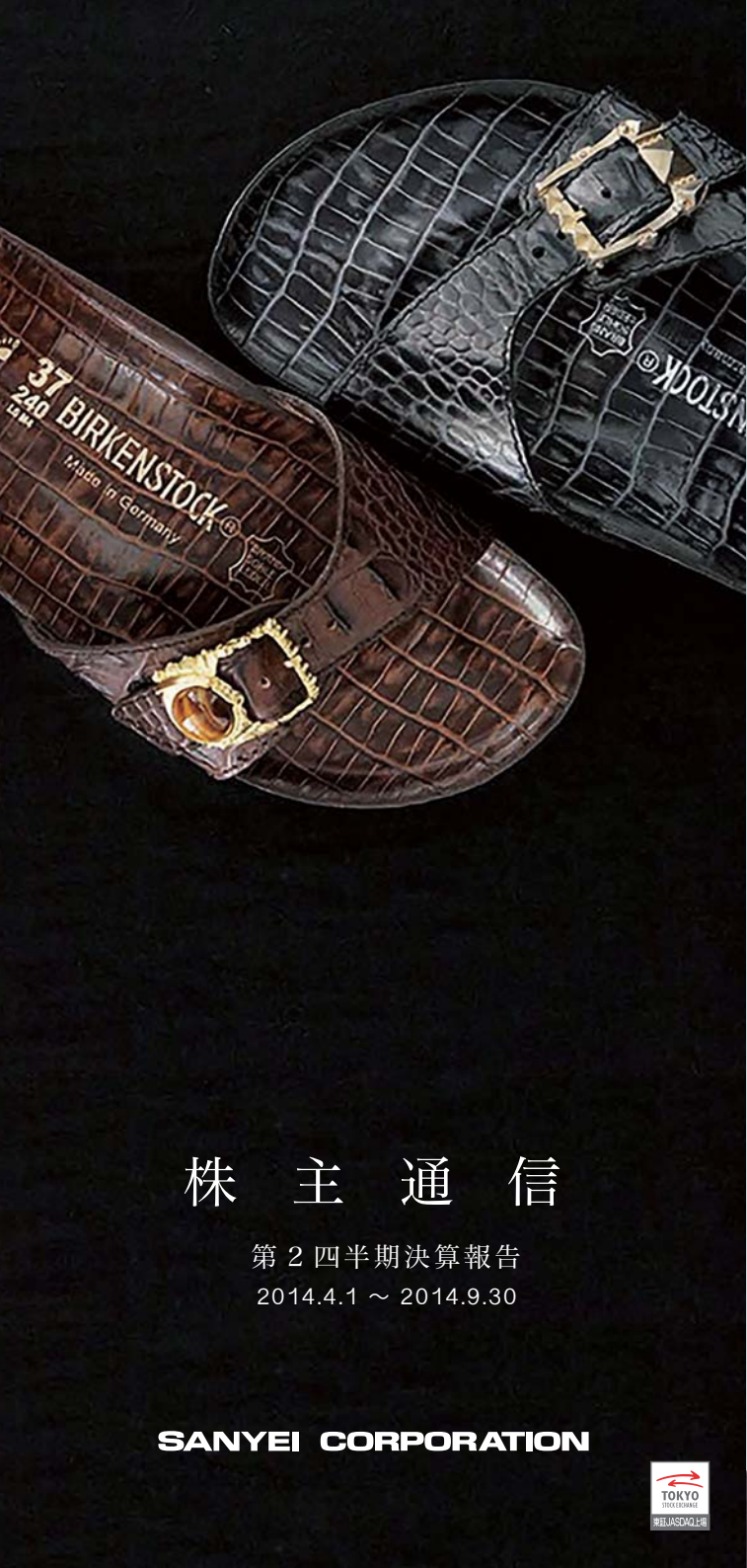
(注) 1. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は四捨五入で表示しております。2. 持株比率は自己株式を除いて算出しております。3. 当社では自己株式を 204,583 株保有しております。

株式メモ (2014年9月30日現在)

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催
基準日 定時株主総会 3月31日・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号三井住友信託銀行(株)
〒168-0063
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株)証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行(株)の本店および全国各支店で行っております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載 URL <http://www.sanyeicorp.com/>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

● 中間配当のお知らせ
第66期中間配当として、1株につき40円をお支払い致します。口座振込をご指定の株主様には、2014年12月1日にご指定の口座にお振込致します。口座振込をご指定でない株主様は、中間配当金領収証により、2014年12月1日から2015年1月9日までの間に、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。



株主通信

第2四半期決算報告
2014.4.1 ~ 2014.9.30

SANYEI CORPORATION



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2015年3月期第2四半期連結累計期間(2014年4月1日から2014年9月30日まで)の事業概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の個人消費の落ち込みが大方の予想の範囲内に留まり、円安地合定着を背景とした輸出企業の採算改善や雇用環境の好転など、概ね回復基調を辿りました。しかしながら、新興国経済の減速やウクライナ・中東などの地政学的リスクが不安定要因として継続する中、個人消費の持ち直しが予想以上に鈍くなっており、景気の腰折れが懸念される不透明な状況となっています。こうした状況下、当期間の連結業績につきましては、売上高は201億3千2百万円(前年同期比7.6%増加)、経常利益は1億7千7百万円(同23.6%増加)、四半期純利益は6千4百万円(同86.2%減少)となりました。

当社は、株主の皆様に対する利益配分を重要施策の一つと認識し、業績・配当性向などを総合的に勘案のうえで安定した配当を実施することを基本方針としております。当期の中間配当につきましては、この方針に従い、期初の予想のとおり1株につき40円とさせていただきますのでご案内申し上げます。また、期末配当(1株につき50円)と合わせた年間配当は、1株につき90円とさせていただきます予定でございます。

当社グループを取り巻く事業環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、役員・従業員一同、株主の皆様のご期待と信頼に応えるよう更なる業績および企業価値の向上に邁進する所存でございますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2014年11月



代表取締役社長
小林 敬幸

事業の概況

66期
第2四半期

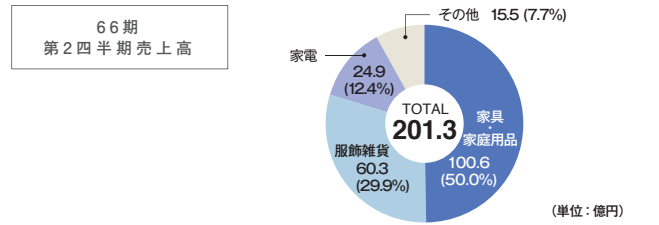
前年同期比 7.6% 増加の売上高となりました

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、各報告セグメントで売上が増加したことにより、連結売上高は前年同期比7.6%増加の201億3千2百万円となりました。

利益面につきましては、円安等により売上総利益率が24.7%と前年同期比1.1ポイント低下したものの、売上高の増加により、売上総利益は1億2千8百万円増加の49億6千4百万円となりました。

営業利益につきましては、連結子会社の販管費支出が抑制されたことを受けて、販管費が前年同期比1億2千1百万円の増加に留まったことから、同7百万円増加の1億3千1百万円となりました。経常利益は、第2四半期末レート引き直し等による為替差益の計上を主因に、前年同期比3千3百万円増加の1億7千7百万円となりました。なお、前年同期は比較的大きな特別利益を計上しましたが、当期は特筆すべき特別損益はなく、四半期純利益につきましては、前年同期比4億7百万円減少の6千4百万円となりました。

セグメント毎の状況については、中面のセグメント別概況をご覧ください。



セグメント別概況

家具・家庭用品事業 セグメント リビング家具と携帯端末商材の売上が堅調に推移

当セグメントの売上高は、前年同期比0.2%増加の100億5千6百万円となりました。

OEM事業では、欧米向けキッチン・クッキング用品の売上が大型特需の剥げ落ちに前年同期比大きく減少しましたが、国内では、リビング家具の売上が堅調に推移したほか、携帯端末商材の売上も増加しました。

ブランド事業においては、独「WMF(ヴェー
エムエフ)」 「Silit(シリット)」ブランド製品等
を扱うヴェーエムエフジャパンコンシューマー
グッズ(株)の売上が前年同期比で増加しました。

セグメント利益については、OEM事業において、売上総利益率が低下したことに加え、販売費も増加したことから、1億1千万円の赤字となりました。



家電事業 セグメント	理美容家電・調理家電の売上が堅調に推移
---------------	---------------------


 当セグメントの売上高は、前年同期比32.5%増加の24億9千5百万円となりました。OEM事業では、小物生活家電の売上が国内外共に好調に推移しました。また、抜本的な事業改革に目処をつけた三發電器製造廠有限公司の売上高回復も当セグメントの売上増に寄与しました。ブランド事業においては、



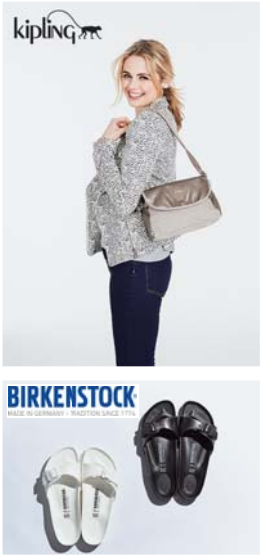
服飾雑貨事業 セグメント	OEM事業、ブランド事業共に順調に売り上げを伸ばしました
-----------------	------------------------------

当セグメントの売上高は、前年同期比17.4%増加の60億2千6百万円となりました。

OEM事業では、国内向けのトラベル商材の売上が好調に推移し、また、中国向けの売上も大幅に増加しました。

ブランド事業においては、ドイツ製コンフォートシューズ「ビルケンシュトック」がネット通販の売上増もあり堅調に推移したほか、「キプリング」事業を営む販売子会社(株)L&Sコーポレーションも順調に売上を伸ばしました。

セグメント利益については、売上高の増加を主因に、前年同期比41.8%増加の3億2千5百万円となりました。



※ mod's hair/ モッズ・ヘアは、(株)三栄コーポレーションがユニリーバから使用許諾を受けた商標です。
発売元:(株)mhエンタープライズ 輸入元:(株)三栄コーポレーション

販売会社(株)mhエンタープライズの売上が、引き続き「マイボトルブレンダー」等の調理家電が好調に推移したこともあり、順調に積み上がりました。

セグメント利益については、三發電器製造廠有限公司の黒字化を主因として前年同期比1億3千6百万円増加の7千万円となりました。



mod's/hair

会社概要 / 役員一覧 / 子会社

会 社 概 要	
商号	株式会社 三栄コーポレーション
創業年月	1946（昭和21）年 10 月
設立年月日	1950（昭和25）年 2 月 20 日
資本金	10 億 91 万 4500 円
従業員数	単体 105 名 連結 465 名 （2014 年 9 月 30 日現在）
本社	〒111-8682 東京都台東区寿四丁目 1 番 2 号 三栄寿ビル 電話 03-3847-3500（代表）
支社	東京・名古屋
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ 市場 （証券コード：8119）

役 員 一 覧 (2014年9月30日現在)

代表取締役社長	小林 敬幸	監査役	山本 剛嗣
常務取締役	村瀬 司	監査役	加賀谷 達之助
常務取締役	清水 誠二	執行役員	佐野 雅彦
取締役	松浦 均	執行役員	池田 逸夫
取締役	高島 良平	執行役員	佐久間 幹博
取締役	柴田 渉	執行役員	高橋 克典
取締役	樋口 功	執行役員	田山 敬一
常勤監査役	西垣 隆夫		

子会社 (2014年9月30日現在)

海外子会社

TRIACE LIMITED
三栄洋行有限公司
三發電器製造廠有限公司
三栄貿易（深圳）有限公司
三曄國際貿易（上海）有限公司
三發電器制品（東莞）有限公司
SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN.BHD.
SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H

国内子会社

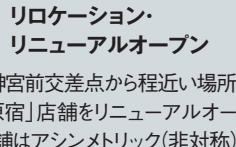
ヴェーエムエフ ジャパン コンシューマーグッズ（株）
（株）ビルケンシュトックジャパン
（株）L&Sコーポレーション
（株）mhエンタープライズ
（株）ペットランド
（株）リリーベツト
（株）サムコ
三栄興産（株）



ビルケンシュトック原宿
リリケーション・
リニューアルオープン

2014年9月26日、原宿神宮前交差点から程近い場所に「ビルケンシュトック原宿」店舗をリニューアルオープンいたしました。新店舗はアシンメトリック(非対称)な構造とし、室内は大型ガラスから取り込まれる自然光と天然素材を多く使用したインテリアが居心地の良い空間を作り出しています。新店舗におきましても今までと同様に、「ビルケンシュトックの顔」として、ブランドの世界観を皆さまに発信してまいります。

■ビルケンシュトック原宿
住所：東京都渋谷区神宮前 6-30-2
営業時間：11時～20時（年中無休） TEL：03-6433-5339



Vitantonio. 大人気！
マイボトルブレンダーの
進化版が登場

Vitanionio(ビタントニオ)はご好評いただいているマイボトルブレンダーの進化版を2014年9月15日より2機種発売いたしました。ミニボトルブレンダーはコンパクトサイズを実現し、ボトル容量は280mlと飲みきりにちょうど良いサイズです。マイボトルブレンダー(ミル付)は、ステンレスボディが特徴で、ボトル容量も50%増量、さらに「ミル」用ボトルを使えば毎日の食事にひと工夫を加えアレンジを楽しむことができます。いずれの商品も、お客様のご要望にお応えした更なる機能を追加した進化版の商品です。皆様の快適なライフスタイル作りにお役立ていただければ幸いです。



WMF スタイリッシュな銅シリーズ、Concento (コンチェント) 登場!

WMF(ヴェーエムエフ)は、デザイン性を追求したスタイリッシュな鍋シリーズ“Concento(コンチェント)”を2014年8月27日より発売いたしました。

新シリーズ“Concento”は、イタリア人デザイナー、ダニエレ・ダラ・ペレグリーナ氏が、スローフード発祥の地・イタリアの料理が奏でるハーモニーをイメージしてデザインしました。スタイリッシュな外観とWMFブランドの優れた機能を併せ持つ“Concento”から生み出される美味しい料理を通じて『味わいのある生活』をお楽しみください。

